

平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 17 年 2 月 10 日

上場会社名 マナック株式会社

（コード番号：4364 東証第二部）

（URL <http://manac-inc.co.jp/>）

代 表 者 代表取締役社長 藤原 正憲

問合せ先責任者 取締役経営管理本部長 宮澤 健治

TEL (084)926-0433

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

法人税等の計上基準は法定実効税率をベースとした簡便な方法を採用しているほか、その他影響額が僅少なものにつき一部簡便な方法を採用しております。

最近会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無

2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）

（1）経営成績の進捗状況

（百万円未満切捨）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	5,017	8.7	211	-	252	-	131	-
16 年 3 月期第 3 四半期	4,615	-	-	-	-	-	-	-
（参考）16 年 3 月期	6,678		383		466		213	

	1 株当たり四半期 （当期）純利益	潜在株式調整後 1 株当たり（当期）純利益
	円 銭	円 銭
17 年 3 月期第 3 四半期	15.68	-
16 年 3 月期第 3 四半期	-	-
（参考）16 年 3 月期	22.92	-

（注）売上高以外の四半期経営成績の開示は当期より行っているため、前年同四半期については記載しておりません。
売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）におけるわが国経済は、後半にきて輸出や個人消費の伸びに鈍化が見られるものの、設備投資は引き続き増加しており、回復基調は継続しております。

化学業界におきましては、原油やナフサ価格の高止まりに加え、世界的な需給ひっ迫により基礎原料やナフサ関連原料及び燃料などの値上げが続いています。当社においても、主原料等の値上がりによる製造コストへの影響及び関連業界の在庫調整等も懸念され、経営環境は厳しい状況が継続しております。

このような状況のもと、当社は、販売、開発体制の効率化と提案型開発営業の推進、既存事業領域拡大及び新規関連分野の開拓、海外市場への展開の強化に取り組むとともに、生産効率向上及びコストダウンによる収益向上に努めてまいりました。

その結果、当第 3 四半期の業績は、売上高 5,017 百万円（前年同期比 8.7%増）、営業利益 211 百万円、経常利益 252 百万円、四半期純利益 131 百万円となりました。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	10,690	8,165	76.4	970.89
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	10,088	8,095	80.2	959.27

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	546	225	142	1,839
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	952	474	165	1,661

(注) 当期より四半期財政状態の開示を行っているため、前年同四半期については記載しておりません。

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における総資産は10,690百万円となり、前期末に比べ602百万円の増加となりました。資産の主な増加要因としては、現金及び預金178百万円の増加、棚卸資産248百万円の増加によるものです。

負債につきましては2,524百万円となり、前期末に比べ531百万円の増加となりました。負債の主な増加要因としては、支払手形及び買掛金462百万円の増加によるものです。

資本につきましては8,165百万円となり、前期末に比べ70百万円の増加となりました。資本の主な増加要因としては、利益剰余金48百万円の増加によるものであります。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動の結果得られた資金は546百万円となりました。投資活動の結果使用した資金は225百万円となり、財務活動の結果使用した資金は142百万円となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は1,839百万円となり、前期末に比べ178百万円増加いたしました。

3. 平成17年3月期の業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	6,700	300	160	19.01

[業績予想に関する定性的情報等]

業績予想につきましては、第3四半期の業績が概ね想定した範囲内で推移しているため、平成16年11月12日発表の業績予想に変更はありません。

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

[添付資料]

1.(要約) 四半期貸借対照表

区分	当四半期 (平成17年3月期第3四半期末)		(参考) 平成16年3月期	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産				
1.現金及び預金	1,509		1,331	
2.受取手形及び売掛金	2,938		2,969	
3.有価証券	330		330	
4.たな卸資産	1,465		1,217	
5.その他	175		119	
流動資産合計	6,418	60.0	5,967	59.2
固定資産				
(1)有形固定資産				
1.建物及び構築物	655		667	
2.機械装置	1,146		1,291	
3.土地	827		827	
4.その他	465		197	
有形固定資産合計	3,094	29.0	2,983	29.6
(2)無形固定資産	14	0.1	16	0.1
(3)投資その他の資産				
1.投資有価証券	959		903	
2.その他	202		216	
投資その他の資産合計	1,162	10.9	1,120	11.1
固定資産合計	4,271	40.0	4,120	40.8
資産合計	10,690	100.0	10,088	100.0

区分	当四半期 (平成17年3月期第3四半期末)		(参考) 平成16年3月期	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)				
流動負債				
1. 支払手形及び買掛金	1,324		862	
2. 1年内返済予定の長期借入金	70		100	
3. 未払金	507		323	
4. その他	275		331	
流動負債合計	2,177	20.4	1,616	16.0
固定負債				
1. 長期借入金	65		110	
2. 退職給付引当金	175		173	
3. 役員退職慰労引当金	90		92	
4. その他	16		-	
固定負債合計	347	3.2	376	3.8
負債合計	2,524	23.6	1,993	19.8
(資本の部)				
資本金	1,757	16.5	1,757	17.4
資本剰余金	1,947	18.2	1,947	19.3
利益剰余金	4,351	40.7	4,303	42.6
その他有価証券評価差額金	183	1.7	157	1.6
自己株式	75	0.7	71	0.7
資本合計	8,165	76.4	8,095	80.2
負債及び資本合計	10,690	100.0	10,088	100.0

2.(要約)四半期損益計算書

科 目	当四半期 (平成17年3月期第3四半期)		(参 考) 平成16年3月期	
	金 額(百万円)	構成比 (%)	金 額(百万円)	構成比 (%)
売上高	5,017	100.0	6,678	100.0
売上原価	3,845	76.6	5,126	76.8
売上総利益	1,172	23.4	1,551	23.2
販売費及び一般管理費	961	19.2	1,167	17.5
営業利益	211	4.2	383	5.7
営業外収益	74	1.5	127	1.9
営業外費用	32	0.7	45	0.6
経常利益	252	5.0	466	7.0
特別利益	1	0.1	11	0.2
特別損失	13	0.3	123	1.9
税引前四半期(当期)純利益	240	4.8	354	5.3
税金費用	108	2.2	141	2.1
四半期(当期)純利益	131	2.6	213	3.2

3. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	当四半期 (平成 17 年 3 月期 第 3 四半期)	(参考) 平成 16 年 3 月期
区 分	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期 (当期) 純利益	240	354
減価償却費	334	509
受取利息及び受取配当金	9	8
支払利息	1	3
売上債権の減少額	31	6
たな卸資産の減少額 (増加額)	248	206
仕入債務の増加額 (減少額)	422	35
その他	158	13
小 計	615	1,050
利息及び配当金の受取額	9	8
利息の支払額	1	3
法人税等の支払額	123	145
その他	46	42
営業活動によるキャッシュ・フロー	546	952
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産取得による支出	213	491
投資有価証券の取得による支出	13	9
その他	1	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	225	474
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	75	100
自己株式の取得による支出	4	1
配当金の支払額	63	63
財務活動によるキャッシュ・フロー	142	165
現金及び現金同等物に係る換算差異	0	0
現金及び現金同等物の増加額	178	313
現金及び現金同等物の期首残高	1,661	1,348
現金及び現金同等物の期末残高	1,839	1,661

4. セグメント情報

【品目別売上高】

品 目	当四半期 (平成17年3月期第3四半期)		前年同四半期 (平成16年3月期第3四半期)	
	金 額(百万円)	構成比 (%)	金 額(百万円)	構成比 (%)
難 燃 剤	1,924	38.4	1,424	30.9
無機臭化物	417	8.3	441	9.6
有 機 薬 品	1,525	30.4	1,643	35.6
一般無機物	1,132	22.6	1,091	23.6
そ の 他	17	0.3	15	0.3
合 計	5,017	100.0	4,615	100.0

【事業の種類別売上高】

事 業	当四半期 (平成17年3月期第3四半期)		前年同四半期 (平成16年3月期第3四半期)	
	金 額(百万円)	構成比 (%)	金 額(百万円)	構成比 (%)
医薬・SC事業	1,507	30.0	-	-
機能材料事業	144	2.9	-	-
難 燃 剤 事 業	2,228	44.4	-	-
ヘルスサポート事業	1,136	22.7	-	-
合 計	5,017	100.0	-	-

(注) 当四半期より事業の種類別売上高の開示を行っているため、前年同四半期については記載しておりません。